

幼稚園だより

3月号

令和6年2月29日

荒川区立花の木幼稚園

園長 岩崎 昇

【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

1年間の成長

園長 岩崎 昇

早いもので、あと一か月で今年度も終了となります。梅の花の開花と三寒四温の毎日に、春がもうそこまで近づいていることを感じます。

さて、2月に行いました表現参観には、多数の保護者の皆様にご参観をいただき、ありがとうございました。子どもたちも精いっぱい歌や合奏、演技をすることができたと思います。小さいながらも、ずいぶん緊張した子もいたようです。どの子どもたちも、一年前と比べ成長の足跡を感じられたのではないのでしょうか。一人ひとり、歩む速度が違います。しかし振り返った時確実に前進していることを感じることができます。その前進してきた道のりを見つめ、励まし続けることで子どもたちは自信を持ち自己肯定感を高めていきます。そのことが、次への意欲付けになります。いるか組は一か月後には1年生。いきいきと学校に通えることを期待しています。こあら組、ひよこ組も一年間頑張りました。心も体も大きくなりましたね。

さあ、厳しい冬を乗り越え、うららかな春もあとわずかです。保護者の皆様には一年間、幼稚園に対するご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組

- ・友達とのつながりを感じながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・進級することに期待をもつ。

《4歳児：こあら組》

- ・学級の友達とさまざまな活動をする中で、友達とのつながりを感じて遊びや生活を進める。
- ・年長児に憧れや感謝の気持ちを持ち、進級することに期待を感じる。

《5歳児：いるか組》

- ・就学や修了に期待を持ち、園生活を楽しんだり、様々な人に感謝の気持ちをもったりする。
- ・友達と一緒に過ごす喜びを感じながら、自分なりの取り組みも進め、達成感を味わい、自信をもつ。

